

＜実務経験のある教員等による授業科目＞

文学部 国際英語学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通教育科目	専門教育科目		
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年の経験、また農副連携の経験を活かし、人と人、人と自然の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。
観光学	2		柳川 悦子	担当者が航空会社の広報・マーケティングの現場に勤務し、長年にわたって培った観光に関する知識を活かして、観光現象を概観し、関連する業務のあり方について論ずる。観光とは何か、観光産業とは何か、といった基礎的な定義の解説をはじめ、観光の語源、観光の定義、観光の意義、観光の歴史等や、観光開発・観光資源、さらに観光を構成する諸分野(観光地、宿泊、交通など)について理解を深めていき、その都度、グループでのディスカッションも行う。
キャリア・プランニングⅡ(1)	2		手塚 崇子 橋本 磨美	地方自治体において行政事務・専門職(司書)に従事していた経験を活かして、行政事務の仕事内容および地方自治体の法的基盤に関する内容を含めたキャリアプランニング指導を行う。
キャリア・プランニングⅢ(2)	2		種村 聡子	就職関連業務に従事している方を講師に招き、インターンシップのエントリーに向けた指導を行う。インターンシップの現状を把握し、エントリーシートの作成・添削指導を行う。
キャリア・プランニングⅣ(1)	2		種村 聡子	就職関連業務に従事している方を講師に招き、就職の条件となりつつあるインターンシップの参加を目指す。また、実際の就職活動に向けた内容も含む。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		種村 聡子	就職関連業務に従事している方を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う。
国際コミュニケーション演習(2)	2		石川 薫	外交官として交渉に携わった経験を踏まえて、世界や日本の歴史上の節目を作った演説や宣言の原文を読む。それぞれの時代背景、なぜそのメッセージが強い影響力をもちえたのかを学ぶ。
国際コミュニケーション演習(3)	2		東家 友子	インバウンド旅行業において、通訳案内士に従事している経験を活かして、英語で日本の伝統文化、風物、行事を発信できるようになる授業を行い、実際に明治神宮にて訪日観光客に英語で通訳ガイドを行う。
国際コミュニケーション演習(4)	2		田中 美保子	翻訳家として小説やノンフィクション作品の翻訳に従事している経験を活かし、翻訳実習を中心とした演習を行いつつ、翻訳を分析する方法論について説明する講義も一部行なう。様々な分野・タイプの英文を抜いっつ、辞書類の引き方・活用方法も練習する。クラス全体でのディスカッション、個別の意見発表、グループワーク(自他の訳文についてグループに分かれてディスカッションし、各グループの意見をまとめて発表する形式)など、課題によりおりまぜて授業を進めるので、意欲ある履修者の積極的な参加が望まれる。
キャリア・イングリッシュⅠ	2		東家 友子	インバウンド旅行業において、通訳案内士に従事している経験を活かして、英語で日本の伝統文化、風物、行事を発信できるようになる授業を行い、実際に浅草寺にて訪日観光客に英語で通訳ガイドを行う。
キャリア・イングリッシュⅡ	2		田中 美保子	翻訳家として小説やノンフィクション作品の翻訳に従事している経験を活かし、翻訳実習を中心とした演習を行いつつ、翻訳を分析する方法論について説明する講義も一部行なう。様々な分野・タイプの英文を抜いっつ、辞書類の引き方・活用方法も練習する。クラス全体でのディスカッション、個別の意見発表、グループワーク(自他の訳文についてグループに分かれてディスカッションし、各グループの意見をまとめて発表する形式)など、課題によりおりまぜて授業を進めるので、意欲ある履修者の積極的な参加が望まれる。
国際文化特講Ⅲ	2		前沢 明枝	翻訳家として海外児童文学作品を日本に紹介してきた経験を生かし、国内外の児童文学から各国の価値観が垣間見える場面や言動を拾って、異文化理解へつなげていく。今期は各国の父親像を見ていく。
国際文化特講Ⅳ	2		石川 薫	外交官として諸外国との外交交渉や開発支援に取り組んできた経験を生かして、オセアニア・アジア・アフリカがなぜ大切なのか、またアフリカ諸国の国造りの実態と希望について学ぶ。
国際コミュニケーション特講Ⅳ	2		前沢 明枝	翻訳家として海外児童文学作品を日本に紹介してきた経験を生かし、国際社会が評価する児童文学について考える。アンデルセン賞にふさわしい日本人作家を選び海外で認知されるためのプロデュース方法を考える。
児童英語教育法	2		松本 修	小学校の英語活動支援員として経験のある教員が、その経験を活かして、児童英語教育における教育方法について講義し、実践的な知識・技術を習得できるよう指導する。
児童英語教材研究	2		松本 修	小学校の英語活動支援員として経験のある教員が、その経験を活かし、児童英語教育における指導案の作成、および教具・教材の作成・活用方法について講義し、実践的な知識・技術を習得できるよう指導する。
小 計	12	20		
合 計	32			

＜実務経験のある教員等による授業科目＞

文学部 史学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通教育科目	専門教育科目		
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年の経験、また農副連携の経験を活かし、人と人、人と自然の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。
観光学	2		柳川 悦子	担当者が航空会社の広報・マーケティングの現場に勤務し、長年にわたって培った観光に関する知識を活かして、観光現象を概観し、関連する業務のあり方について論ずる。観光とは何か、観光産業とは何か、といった基礎的な定義の解説をはじめ、観光の語源、観光の定義、観光の意義、観光の歴史等や、観光開発・観光資源、さらに観光を構成する諸分野(観光地、宿泊、交通など)について理解を深めていき、その都度、グループでのディスカッションも行う。
キャリア・プランニングⅡ(1)	2		手塚 崇子 橋本 慶美	地方自治体において行政事務・専門職(司書)に従事していた経験を活かし、行政事務の仕事内容および地方自治体の法的基盤に関する内容を含めたキャリアプランニング指導を行う。
キャリア・プランニングⅢ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、インターンシップのエントリーに向けた指導を行う。 インターンシップの現状を把握し、エントリーシートの作成・添削指導を行う。
キャリア・プランニングⅣ(1)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、就職の条件となりつつあるインターンシップへの参加を目指す。また、実際の就職活動に向けた内容も含む。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 種村 聡子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う。
博物館経営論		2	塩谷 修	博物館管理職としての経験に基づき、博物館の適切な管理運営について講義する。 博物館法、公立博物館、地域博物館、学芸員の視点から、行財政制度、組織と職員、広報活動などの現状と課題について解説する。
博物館資料論		2	塩谷 修	学芸員の実務経験の視点から、博物館資料の概念や意義を講義する。 資料化の目的を提示し、資料の収集・整理、二次資料の作製、資料の調査研究、資料の動線の順に、博物館資料の特質と価値について解説する。
博物館資料保存論		2	塩谷 修	国宝・重要文化財等公開承認施設における学芸業務の経験を活かし、良好な収蔵・展示環境維持と資料保存の基礎力を養う。 資料の保存環境と具体策について、温湿度・照明・気相の諸条件、生物被害、防災防犯に分けて講義する。
博物館展示論		2	塩谷 修	博物館の役割と展示の実務経験を踏まえて、展示の理念と実際に講義する。 展示の歴史、展示の役割、展示の理念、展示の企画と実践、展示改装と新しい展示の5部構成で、歴史系博物館の実例をもとに解説する。
博物館情報・メディア論		2	新 和宏	「千葉市科学館、千葉の県立博物館4館、国立歴史民俗博物館において、博物館経営及び博物館の全事業領域に従事している経験と知見を活かして、博物館の情報をいかに発信していくか、発信する際の留意点等について講義する。」
博物館実習		4	塩谷 修	学芸員としての館務実習従事の経験を活かし、学内実習、館務実習、学外見学を行う。 資料取扱いの心得と実技、保存環境対策、博物館と展示の設計や展示物製作を行い、博物館づくりと活動の実際を理解する。
小 計	12	14		
合 計		26		

＜実務経験のある教員等による授業科目＞

文学部 心理学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通教育科目	専門教育科目		
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年の経験、また農副連携の経験を活かし、人と人、人と自然の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。
観光学	2		柳川 悦子	担当者が航空会社の広報・マーケティングの現場に勤務し、長年にわたって培った観光に関する知識を活かして、観光現象を概観し、関連する業務のあり方について論ずる。観光とは何か、観光産業とは何か、といった基礎的な定義の解説をはじめ、観光の語源、観光の定義、観光の意義、観光の歴史等や、観光開発・観光資源、さらに観光を構成する諸分野(観光地、宿泊、交通など)について理解を深めていき、その都度、グループでのディスカッションも行う。
キャリア・プランニングⅡ(1)	2		手塚 崇子 橋本 磨美	地方自治体において行政事務・専門職(司書)に従事していた経験を活かして、行政事務の仕事内容および地方自治体の法的基盤に関する内容を含めたキャリアプランニング指導を行う。
キャリア・プランニングⅢ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、インターンシップのエントリーに向けた指導を行う。 インターンシップの現状を把握し、エントリーシートを作成・添削指導を行う。
キャリア・プランニングⅣ(1)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、就職の条件となりつつあるインターンシップへの参加を目指す。また、実際の就職活動に向けた内容も含む。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 種村 聡子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う。
精神疾患とその治療/精神医学	2		渡邊 昭彦	本講義では精神科医として臨床に従事している経験に基づき、隣接諸領域の学習の助けとなるような基本的な知識の習得と整理を目指す。 本年は代表的な精神障害を中心に講義を行う予定である。
障害者・障害児心理学/障害児心理学	2		松岡 靖子	発達過程のなかで見られる様々な障害と支援について、スクールカウンセラーとして対応する学校現場の事例も踏まえて実践的に解説する。 グループ討議なども行い、課題に実践的に対応することを目指す。
心理的アセスメント/心理査定法(1)	2		平間 さゆり	医療現場や精神鑑定において心理検査を実施している経験を活かし、各心理検査の実施方法及び解釈を講義し、実際に使われている検査に触れてもらう。また、心理職の各現場で心理検査などのアセスメントが、実際にどのように活用されているかについて学ぶことを目的とする。
心理学特殊講義Ⅱ/心理療法各論Ⅱ	2		片岡 友香	発達に即した子どもの抱える問題について学習し、遊戯療法について学ぶ。加えて、親をはじめとする支援者に対する支援や関係機関の役割について学ぶ。ロールプレイやディスカッションを取り入れた体験的学習を行う。加えて、心理職として関わってきた現場の体験や事例を用いることで、実践に近い学習の場となる。
小 計	12	8		
合 計	20			

＜実務経験のある教員等による授業科目＞

文学部 日本文化学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通教育科目	専門教育科目		
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年の経験、また農副連携の経験を活かし、人と人、人と自然の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。
観光学	2		柳川 悦子	担当者が航空会社の広報・マーケティングの現場に勤務し、長年にわたって培った観光に関する知識を活かして、観光現象を概観し、関連する業務のあり方について論ずる。観光とは何か、観光産業とは何か、といった基礎的な定義の解説をはじめ、観光の語源、観光の定義、観光の意義、観光の歴史等や、観光開発・観光資源、さらに観光を構成する諸分野(観光地、宿泊、交通など)について理解を深めていき、その都度、グループでのディスカッションも行う。
キャリア・プランニングⅡ(1)	2		手塚 崇子 橋本 磨美	地方自治体において行政事務・専門職(司書)に従事していた経験を活かして、行政事務の仕事内容および地方自治体の法的基盤に関する内容を含めたキャリアプランニング指導を行う。
キャリア・プランニングⅢ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、インターンシップのエントリーに向けた指導を行う。 インターンシップの現状を把握し、エントリーシートの作成・添削指導を行う。
キャリア・プランニングⅣ(1)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、就職の条件となりつつあるインターンシップへの参加を目指す。また、実際の就職活動に向けた内容も含む。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 種村 聡子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う。
日本語教育入門		2	長崎 靖子	日本語学校で日本語教員として勤務した経験を活かし、本授業では、外国語として日本語を教える場合に必要な知識を実践的な内容から教授し、その能力を養う。
日本語教育演習 (日本語教育実習を含む)		2	長崎 靖子	日本語学校で日本語教員として勤務した経験を活かし、将来日本語教育に携わることを目指す学生に、日本語学校で日本語教育実習を行うことの出来る知識並びに実践的な日本語教授法を教え、その力を養う。
文化財の保護と修復(1)		2	真田 尊光	地域博物館において学芸員として活動した経験をもとに、文化財保護の理念と実際について、実習やフィールドワークを通じて学習する。
小 計	12	6		
合 計	18			

＜実務経験のある教員等による授業科目＞

教育学部 幼児教育学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通教育科目	専門教育科目		
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年の経験、また農副連携の経験を活かし、人と人、人と自然の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。
観光学	2		柳川 悦子	担当者が航空会社の広報・マーケティングの現場に勤務し、長年にわたって培った観光に関する知識を活かして、観光現象を概観し、関連する業務のあり方について論ずる。観光とは何か、観光産業とは何か、といった基礎的な定義の解説をはじめ、観光の語源、観光の定義、観光の意義、観光の歴史等や、観光開発・観光資源、さらに観光を構成する諸分野(観光地、宿泊、交通など)について理解を深めていき、その都度、グループでのディスカッションも行う。
キャリア・プランニングⅡ(1)	2		手塚 崇子 橋本 鷹美	地方自治体において行政事務・専門職(司書)に従事していた経験を活かして、行政事務の仕事内容および地方自治体の法的基盤に関する内容を含めたキャリアプランニング指導を行う。
キャリア・プランニングⅢ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、インターンシップのエントリーに向けた指導を行う。 インターンシップの現状を把握し、エントリーシートの作成・添削指導を行う。
キャリア・プランニングⅣ(1)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、就職の条件となりつつあるインターンシップへの参加を目指す。また、実際の就職活動に向けた内容も含む。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 種村 聡子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う。
保育内容の理解と方法(音楽)/音楽Ⅰ	2		古山 律子	乳幼児の音楽的発達や音環境との関わりの基本を学ぶ。保育における聴くこと、歌うこと、奏でること、つくること等に役立つ教材の活用及び作成法と具体的展開のための音楽表現技術を習得する。授業は広く乳幼児の音楽表現を見取る視点と保育者としての歌唱・ピアノ演奏等表現力習得の視点で展開する。幼稚園教諭としての実務経験に基づく実技指導に加え、最新の理論を解説し、理論と実践の融合により理解を深める。
幼児音楽指導法	2		古山 律子	子どもの感性を養うための環境構成や保育の展開に必要な音楽的知識、技術、指導法を学ぶ。幼稚園教諭としての実務経験に基づく実技指導に加え、最新の理論を解説し、理論と実践の融合により理解を深める。
保育内容演習(3)	2		江村 綾野	児童福祉施設での乳幼児保育の経験を活かして、環境構成の理論と実践について演習(グループワーク、プレゼンテーション)する。
保育の方法と技術	2		草信 和世	保育方法についての理解を深め、実践の基礎を構築することを目的とする。 幼稚園における幼稚園教諭の経験を生かし実践的な授業を展開する。
社会福祉	2		佐久間 美穂	保育士として必要な社会福祉の基礎的な内容について、民間相談機関の相談援助の経験を活用し、知識や習得することを目的とする。 また、子どもを含めた共生社会の考え方や課題についても学習する。
子どもの保健	2		佐藤 里美	小児科看護師としての経験を活かして、子どもの心身の健康増進を図る保健活動の意義と身体の発育・発達、健康状態の把握方法、疾病とその予防法を学ぶ。他職種との連携と適切な対応について理解を深める。
乳児保育Ⅰ	2		江村 綾野	児童福祉施設における乳児(ここでは3歳未満児)保育に従事した経験を活かして、乳児保育の意義、目的、役割、乳児保育の課題と現状、保育内容、職員間の連携、家庭や関係機関との連携について概説する。
保育相談支援	2		江村 綾野	児童福祉施設において子育て支援に従事していた経験を活用して、保育相談支援の意義と原則および実際についてグループワーク、ロールプレイ、プレゼンテーションを通して演習する。
保育実習演習Ⅱ(事前・事後指導)	1		佐久間 美穂 手塚 崇子 京坂 和憲	第一に児童福祉施設の機能・役割を理解する。 第二に支援者としての自分自身の課題を明確に持ち、実習前の準備と事後の省察を行う。 授業では知的障害者施設支援員等の経験を持つ教員による授業も実施する。
乳幼児発達障害	2		京坂 和憲	発達障害について理解し、具体的な支援の方法を学ぶ。授業において、保育園・幼稚園での巡回支援専門員の経験を活かし事例を交えて内容を構成する。
小計	12	19		
合計		31		

＜実務経験のある教員等による授業科目＞

教育学部 児童教育学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通 教育 科目	専門 教育 科目		
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年の経験、また農副連携の経験を活かし、人と人、人と自然の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。
観光学	2		柳川 悦子	担当者が航空会社の広報・マーケティングの現場に勤務し、長年にわたって培った観光に関する知識を活かし、観光現象を概観し、関連する業務のあり方について論ずる。観光とは何か、観光産業とは何か、といった基礎的な定義の解説をはじめ、観光の語源、観光の定義、観光の意義、観光の歴史等や、観光開発・観光資源、さらに観光を構成する諸分野(観光地、宿泊、交通など)について理解を深めていき、その都度、グループでのディスカッションも行う。
キャリア・プランニングⅡ(1)	2		手塚 崇子 橋本 磨美	地方自治体において行政事務・専門職(司書)に従事していた経験を活かして、行政事務の仕事内容および地方自治体の法的基盤に関する内容を含めたキャリアプランニング指導を行う。
キャリア・プランニングⅢ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、インターンシップのエントリーに向けた指導を行う。 インターンシップの現状を把握し、エントリーシートの作成・添削指導を行う。
キャリア・プランニングⅣ(1)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、就職の条件となりつつあるインターンシップへの参加を目指す。また、実際の就職活動に向けた内容も含む。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 種村 聡子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う。
算数科教育法		2	田中 聡	中学校・教育委員会等での実務経験を活かし、算数指導法の理論的基礎、学習指導要領に基づく4領域の教材研究の方法と学習指導案の作成法を学ぶ。
理科		2	加藤 美由紀	エネルギー、粒子、生命、地球の各領域に対応した実験実習を通して、自然科学の知識や技能、思考力を身につける。 中学高校に勤務した実務経験を活かして小中高の接続性を意識しながら授業を行う。
図画工作		2	木村 早苗	紙や粘土、絵具などの図画工作科の一般的な材料や素材を使って製作活動を行うことにより、多様な表現の可能性を体験し、題材開発や指導力の向上に役立てる。それらの活動を振り返り、ポートフォリオにまとめる。授業の中でディスカッション、及びディベートを積極的に取り入れる。小学校教員としての実務経験を生かし実践的に授業を行う。
書写		1	田畑 理恵	指導法・評価法はテキストをもとにして知識の蓄積を目指すとともに、小学校国語科書写の授業実践の実務経験を活かした実践的教育内容を行う。 技能は、実技演習によって習得・習熟していくようにする。
教職専門演習(3)		2	田中 聡	中学校・教育委員会等での実務経験を活かし、算数教材に対して、それが発展して高等学校での数学教材とどのように結びつかかについて、算数教材の系統性・発展性を明確にし、算数教材の理解を深める。
小 計	12	9		
合 計		21		

＜実務経験のある教員等による授業科目＞

生活創造学部 生活文化学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通 教育 科目	専門 教育 科目		
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年の経験、また農副連携の経験を活かし、人と人、人と自然の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。
観光学	2		柳川 悦子	担当者が航空会社の広報・マーケティングの現場に勤務し、長年にわたって培った観光に関する知識を活かして、観光現象を概観し、関連する業務のあり方について論ずる。観光とは何か、観光産業とは何か、といった基礎的な定義の解説をはじめ、観光の語源、観光の定義、観光の意義、観光の歴史等や、観光開発・観光資源、さらに観光を構成する諸分野(観光地、宿泊、交通など)について理解を深めていき、その都度、グループでのディスカッションも行う。
キャリア・プランニングⅡ(1)	2		手塚 崇子 橋本 磨美	地方自治体において行政事務・専門職(司書)に従事していた経験を活かし、行政事務の仕事内容および地方自治体の法的基盤に関する内容を含めたキャリアプランニング指導を行う。
キャリア・プランニングⅢ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、インターンシップのエントリーに向けた指導を行う。 インターンシップの現状を把握し、エントリーシートの作成・添削指導を行う。
キャリア・プランニングⅣ(1)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、就職の条件となりつつあるインターンシップへの参加を目指す。また、実際の就職活動に向けた内容も含む。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		藤原 昌樹 千野 裕子 種村 聡子 佐々木 唯 松岡 靖子 原田 晶子	株式会社マイナビ等において、就職関連業務に従事している方を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う。
社会生活入門(1)/社会生活入門	2		齋藤 美重子	家庭科教員や企業で働いてきた経験を活かしつつ家政学及び社会学の諸理論によって社会現象を分析し、課題を発見して課題解決と生活の質を高めるため必要な環境・自助・互助・共助・公助について理解する。
社会生活入門(2)	2		齋藤 美重子	家庭科教員や企業で働いてきた経験を活かしつつ、家政学及び社会学の諸理論によって、生活を取り巻く社会現象を分析し理解する。
農と地産地消／自然を考えるⅠ	2		今村 直美	有機農家として営農している経験を活かし、実際に野菜の有機的栽培を行います。地域の農業や食が抱える課題を提示し、グループディスカッションを行いながら共に考えます。そしてその課題に対して、自分たちが育てた野菜でどんなことができるのか(レシピ考案等)、問題の解決を探り、プレゼンテーションを行います。
消費生活論	2		齋藤 美重子	家庭科教員としての授業経験を活かし、グローバル化の中で消費者問題の構造を理解し、生活者の視点から見つめ直し改善策を探る。＜共有＞から＜利用＞へと変化している現在の消費生活について探求する。
医療秘書実務	2		鈴木 誠	総合病院の事務長として従事した経験を活かし、実践的内容の教育を行い、変化の激しい医療現場で対応できる即応能力、実践力の学修に力点を置く。
医療事務総論	2		鈴木 誠	総合病院の事務長として従事した経験を活かし、実践的内容の教育を行い、医療事務の基礎を学び事例演習で理解を深める。
医療秘書実務実習演習 (事前・事後指導)	1		鈴木 誠 高橋 裕子	総合病院において、事務長に従事していた経験を活かし、実践的教育内容を行い、病院実習を円滑に行うための責任と心得を持つことを指導する。 病院実習に対する目的意識を明確にし、実習後は総括を行う。
医療事務演習	1		鈴木 誠	総合病院の事務長(医療事務全般)として従事した経験を活かし、実践的内容の教育を行い、カルテの読み方、レセプトの書き方を学習し、カルテからレセプトを作成する指導を行う。
小 計	12	14		
合 計	26			

＜実務経験のある教員等による授業科目＞

生活創造学部 観光文化学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通教育科目	専門教育科目		
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年の経験、また農副連携の経験を活かし、人と人、人と自然の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。
観光学	2		柳川 悦子	担当者が航空会社の広報・マーケティングの現場に勤務し、長年にわたって培った観光に関する知識を活かして、観光現象を概観し、関連する業務のあり方について論ずる。観光とは何か、観光産業とは何か、といった基礎的な定義の解説をはじめ、観光の語源、観光の定義、観光の意義、観光の歴史等や、観光開発・観光資源、さらに観光を構成する諸分野(観光地、宿泊、交通など)について理解を深めていき、その都度、グループでのディスカッションも行う。
キャリア・プランニングⅡ(1)	2		手塚 崇子 橋本 磨美	地方自治体において行政事務・専門職(司書)に従事していた経験を活かして、行政事務の仕事内容および地方自治体の法的基盤に関する内容を含めたキャリアプランニング指導を行う。
キャリア・プランニングⅢ(2)	2		種村 聡子	就職支援やコンサルティング業務に従事している方々、企業の採用担当者の方々を講師に招き、インターンシップ必要条事項を習得するための実践的な授業を実施する。
キャリア・プランニングⅣ(1)	2		種村 聡子	就職支援やコンサルティング業務に従事している方々、企業の採用担当者の方々などを講師に招き、インターンシップ必要条事項を習得するための実践的な授業を実施する。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		種村 聡子	就職支援やコンサルティング業務に従事している方々、企業の採用担当者の方々などを講師に招き、面接対策など採用に必要な条事項を習得するための実践的な授業を実施する。
観光文化実践Ⅰ	2		丹治 朋子	ホテル産業の部門構成や業務内容について理解する。ホテルを訪問するホテル研修では、宿泊、料飲、宴会、ブライダルの4部門の実務担当者より講義を受け、実際の施設を見学し、ディスカッションを行う。
観光文化実践Ⅳ	2		柳川 悦子	観光地域を学びのステージとして地域と連携した演習を行う。特に担当者の旅行EC企業におけるメディア制作・編集経験を活かし、観光マップ制作、フィールドワークなどを通じて実践的に地域理解を深めていく。
観光文化実践Ⅴ	2		種村 聡子	文京区にある史跡・旧跡、庭園、寺社、スポーツ施設など、地域観光資源の魅力を理解し、観光ガイドと実際に観光地を巡ることで、観光客がどのように感じるかを体感してもらう。そのうえで、各自が観光ガイドプランを作成し、どのように案内するのかクラスで発表し、討議する。講師の航空会社シンクタンクでの経験を活かして、地域の魅力を発見し伝えるための実践的授業を実施する。
観光文化実践Ⅹ	2		柳川 悦子	観光産業におけるインターンシップの実践にあたり、担当者の航空会社等でのインターンシップ受け入れ等の経験を活かし、学生の教育効果高めるために、受入先との調整を図りながら講義を進める。具体的には、(1)日本、及び、外資系航空会社、(2)外資系ホテル(東京、小樽)(3)日本のホテル(東京、沖縄)(4)観光に特化したイベント・広告代理店など、学生の希望に沿ったインターンシップ先を調整し、夏季休暇中に5日間～10日間の研修を行う。前期に10回、後期に5回の授業で、事前学習、実習、振り返り、プレゼンを通じて、職業観を養う。
観光の情報デザイン(1)	2		柳川 悦子	観光業界・地域で展開されている広報活動において、ITCがどのように活用され、運用されているかを把握する。特に担当者の航空会社等での広報担当の経験を活かし、観光情報を発信する際のプレゼンテーション力などを養っていく。具体的には、「コンテンツ・ツーリズム」、その中でも、ポップカルチャーが観光資産になることに着目し、実際に「巡礼ビジネス」として巡礼地をどのように観光地として活性化しているのか、情報発信の方法、特徴の出し方、グッズ情報の発信など、その実例や活用法もグループワークで考察していく。
観光の情報デザイン(2)	2		柳川 悦子	観光業界・地域における様々なメディアの事例を検証するとともに、担当者の航空会社等での広報の経験を活かし、各種観光メディアの企画書の制作・デザインを実践していく。実際に、企業・観光協会・自治体などの集客を目的とした観光に特化した広告会社との協働のプログラムとして、地域活性化を目的とした広告企画やイベント等の企画、実施について学ぶ。
ホスピタリティ入門	2		種村 聡子	ホスピタリティの概念をとりいれたマネジメントを行うにはどのような要因が重要となるのであろうか。講師は航空会社での接客経験を活かし、ホスピタリティとは何かを明らかにした上で、そこでの経営管理について、さらには顧客満足と従業員満足との関わりを学び、観光におけるホスピタリティ・マネジメントについて検討、考察する。教育スキルとしては、講義に加えて、ビデオ教材、グループ討論を通して学習する。
コンシェルジュ論	2		丹治 朋子	ホテルや旅館におけるコンシェルジュの機能や役割について幅広い知識を獲得し、ディスカッションを通じてそのあり方を考える。コンシェルジュ経験者の講演やコンシェルジュデスクの見学なども実施する。
エアライン事業論	2		種村 聡子	講師は、航空会社でのマネジメント経験を活かし、1機の飛行機を飛ばすために、どのような人々の手でお客様を安全に目的地まで届けるのかを説明する。特に国内航空会社グループは、従業員それぞれの専門性を生かしながら、各部署内やグループ企業の連携が必須となっている。航空会社の経営や人材管理についての現状や課題を把握し、将来の展望を考察する。
ブライダル事業論	2		丹治 朋子	ブライダル産業の環境及び、事業の内容を座学及びディスカッションを通じて理解することを目的としている。ブライダル事業の実務家による講義と現場見学によるフィールドワークも行う。
小計	12	20		
合計		32		